

かほだより

25-1号
H25. 4. 12

長野県伊那家畜保健衛生所
TEL: 0265-72-2782, 090-5444-0970
Fax: 0265-72-2765
E-mail: inakachiku@pref.nagano.lg.jp
所在地: 伊那市西町 5764
伊那諏訪家畜畜産物衛生指導協会

☆ 着任のごあいさつ 伊那家畜保健衛生所長 太田 俊明

この4月の定期人事異動により、1年ぶりにこの地に勤務させていただくことになりました。

所員一丸となり、家畜衛生対策、生産性向上対策、畜産物安全性確保対策を通して畜産農家の財産管理のため前向きに業務を推進してまいります。

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなどの家畜伝染病の侵入防止はもちろんのこと、畜産物の生産性を阻害している要因について、畜産農家の皆さんと一緒に考え、その要因をできるだけなくすようなお手伝いをしていけたらと考えています。よろしくお願いいたします。



☆ よろしくお願ひします

4月1日付けで新しい体制でスタートしました。(=は転入者)

所長	課長	所員
太田 俊明	保健衛生課長 船田 忠志	主査 中島 純子、主任 宮坂 幸子
	防疫課長 小澤 尚	主査 青木 一郎、獣医師 小林憲一郎
	環境指導課長 小松 浩	主査 中島 博美

☆ お世話になりました (異動先)

退職: 小室 徳宏 異動: 小嶋 義登 (長野家畜保健衛生所)、竹谷 祐彰 (大町保健福祉事務所)

「定期報告」のお礼とお願い

家畜または家きんを飼われている皆さんに提出していただく定期報告ですが、その期限が家畜(牛、豚、馬など)は4月15日、家きん(鶏など)は6月15日となっています。

既に提出していただいた皆さん、お忙しい中ありがとうございました。まだ提出されていない方は、期限までによりしくお願いします。

今後、記載内容の照会・訂正、提出のお願いなどでお電話を差し上げることもありますが、御理解と御協力をお願いします。



《 鳥インフルエンザ関連情報 》

○ 新潟県での死亡野鳥の例

3月に報告された死亡オオハクチョウの遺伝子検査によるA型インフルエンザ陽性例ですが、その後の確定検査でインフルエンザウイルスは分離されず、陰性となりました。

○ 中国における人の鳥インフルエンザ感染例

上海市及び周辺地域において H7N9 亜型の鳥インフルエンザウイルスの人への感染が報告されています。また、上海市では同じ H7N9 亜型による鶏及び鳩の低病原性鳥インフルエンザも発生しています。



○ アジアにおける高病原性鳥インフルエンザ発生状況

昨年9月以降、インド、ネパール、カンボジア、ベトナム、中国、台湾及びブータンにおいて家きんの高病原性鳥インフルエンザが発生しています。

畜産関係者がこれらの国々を訪問した際には、家畜を飼育している農場などへの立ち入りは極力避けるようお願いします。

インフルエンザウイルスの表面には、H蛋白(1から16)とN蛋白(1から9)があり、そのHとNの組み合わせによりH5N1であるとかH7N9などのウイルス亜型が決まります。H5またはH7亜型ウイルスのうち、国際基準により病原性が高いと判定されたものが、高病原性鳥インフルエンザとなります。

《 口蹄疫・鳥インフルエンザ侵入防止対策の徹底を！ 》

国内においては、平成24年度の発生はありませんでしたが、中国等近隣諸国においては発生があり、国内への侵入が危惧されています。

畜産農家の皆様、鳥類を飼われている皆様は、引き続き飼養管理の徹底や家畜の監視強化に万全を期していただくようお願いします。

《 もうすぐ放牧の季節です！ 》～放牧場を活用しよう!!～

4月10日、JA 上伊那主催の入笠牧場放牧打合せ会議が開催され、5月下旬以降に牧場開きが行われる予定です。放牧準備プログラムを参考に放牧牛の準備をしてください。

<放牧準備プログラム>

4週前

濃厚飼料の給与量調整
日中放飼
削蹄・除角

3週前

昼夜放飼に切替える

2週前

生草の給与
寄生虫の駆虫
皮膚病の治療
ワクチン接種

共済加入手続きも
お忘れなく!!

1週前

体調・行動の監視・確認

入牧

